

第 83 回朝活かみいち 「3 周年記念」 概要

日時 2017 年 12 月 21 日(木)7 時～8 時

進行役 永吉隼人さん(朝活富山)

題目: 富山で朝活 700 回 ～はじめる力、続ける力～

参加者 29 人(町内 11 人、初参加 6 人)

◆ はじめに

今回は大変意義深い 3 周年記念の朝活であり、三周年にふさわしく朝活の草分けの永吉さんが進行役とあって参加者が 29 人にもなりました。しかも、朝活かみいちに久しぶりに来場された方々も多く、まるごと TOYAMA の幹部の方々まで駆けつけていただき、参加者がトータル 30 人弱の参加者となりました。

そんな朝活で、永吉さんは軽快なタッチでテンポの皆様に魅了していました。編者も永吉さんのお話に聞き入っていました。このためメモをすることを忘れてしまい、覚えていることと以前からの永吉さんからお聞きしているお話を足し合わせて書き綴ってみました。

◆ 講演内容

永吉氏が朝活かみいちに三周年記念のお祝いの言葉を述べてから話題提供が直ちに始まりました。話のポイントは概ね以下のとおりだったかと。

- ・朝活立ち上げの経緯。
- ・朝活の意義。
- ・実績

(1) 朝活開催の経緯

以前から朝の勉強会に興味があり、2009 年 8 月に異業種交流会の一環として金沢で開催されている朝活に参加。富山に朝活がないことを伝えたところ、自分で作って見たらどうですか? と提案された。これを契機にして、2009 年 10 月、朝活富山のスタートとなったとのこと。

朝活では最初の頃の数回は週一回の談話会モードでありましたが、そのうち今のように週二回開催となり、そして 2015 年 12 月 26 日(土)には 500 回記念、2017 年 7 月 8 日(土)には 700 回記念を迎えました。700 回までの参加者数は 2000 人以上、延べ人数 14,000 人とのこと。(10 月 14 日現在、754 回、延べ 14,829 人)

(2) 朝活の意義

永吉さんメモより箇条書きにして掲載します。

- ・朝活ネットワークは誰でも参加できる学びの場・交流の場

です。

- ・毎回テーマを決めて、参加者同士で交流しています。
- ・朝活に参加すると以下のようなメリットがありますよ。
 - 気分が爽快で明るくなる。 話題が広がる。
 - 頭の働きが良くなる。 人脈が広がる。
 - 仕事の効率が上がる。 スキルが向上する。

(3) 朝活の意義(続)

永吉さんがいつも言っておられることは、朝活の特徴は学びと交流であり、言ってみれば(1)自分磨き、(2)仲間づくり、(3)知的向上とのこと。 (参加する側も朝活に結集して自分自身から思いを周りに広げるとともに互いに交流していくものと捉えています。だからこそ、数多くある他の勉強会とは違って若者を始め参加者をとりこにする魅力が遺憾なく発揮されているのではないのでしょうか。)

朝活は開催回数を重ねると共に、参加者総数が 1.5 万人という前人未到のいわば朝活文化を創っているといっても過言ではなりません。そんな立役者が永吉さんです。

(4) 特徴とは

朝活の特徴は、人の多様な集まりとコミュニケーションテーマの多さにあります。前者は、いつでも誰でも、年齢を超え、職業を超え、老若男女が集まって、文字通りのコミュニケーションの場を形成することです。また後者は、自分磨きに関するもの、交流に関するもの、スキルアップに関するものとして、例えば人生の生き方、アドラー心理学、健康、文章力アップ、コミュニケーションスキルアップ、ニュースの把握の仕方、など多岐にわたっています。

そんな特徴の朝活ですから、進行役の話題提供の後、多彩な方々で多様な交流を楽しむことが出来、事実アフタートークも盛り上がっています。

(5) 追加

上記の他に大事なことを言われておりました。エッセンスに相違があるかもしれませんが、追記とします。

- ・人を集めるよりも人に伝えることが大事です。
- ・一人でも参加する方がおられれば開催します。来てくださった方がまた来てくださることが大事なのです。

(6) 以上、永吉さんのスピーチを記しました。

◆ アフタートーク

永吉さんの爽やかな話題提供の後、アフタートークが時を忘れるくらいに続いたので、すべてを網羅できず、ここに特徴的な事のみ記すことにします。

Q. なぜ朝活をそこまで思いこめるのですか。

a. 多くの人がゴルフに興じています。私の場合、ゴルフが

朝活になっただけです。ごく普通に。

Q. いつまで続けるのですか。

a. 末永く続けたい。例えば100歳までといったように。

Q. ご家族のご協力についてはどうでしょうか。

a. 協力しています。心強いです。

◆ おわりに

今日は永吉さんから朝活の立ち上げや苦労の様相をお伺いいたしました。お話を聞いていると、朝活が長く続くのは、ごく自然に何の気負いもなく永吉さんと参加の皆さんの尽力のたまもの、を再認識した次第です。また、そうした朝活の賑わいがそのうち朝活文化となったということも実感した次第です。

永吉さんによる朝活物語は、朝活かみいち三周年への何事のみ代えがたい贈り物となったと思います。

進行役の永吉さん、参加の皆さん、ムラの薄田さん、どうもありがとうございました。



上写真はIさん、下写真はとHさんが撮影です

■■ 付録

▲1 案内文 by 永吉氏

みなさん、こんにちは。朝活富山の永吉です。朝活かみいち3周年おめでとうございます。2009年10月に朝活富山を立ち上げた時の苦労話、続けている中で起きたトラブル、1000回に向けて、これからやってみたいことなど、お話ししたいと思います。一方的に話すのは苦手なので、後半はみなさんからの質問にお答えします。

▲2 感想文 講演についての長文の感想文で公開されているものを掲載します。

(1) Awaさん

5月以来久しぶりの朝活かみいちに参加してきました！ 進行役は・朝活@富山主宰・永吉隼人さん。朝活に対する思い。継続の秘訣。夢など・様々な思いを感じました。僕が一番印象的だったのが。

「知らない人達に朝活という活動を知ってもらえたら」「行動→10人集めるよりは、10人に声をかける』たとえ一人でもそのヒトが朝活に関心もってもらえたら・・・それがきっかけで流れてきた出あいを上手いかす。やはり・テクニック+流れ。そのバランスかなと感じた。

参加してくれる人達があつての朝活。これからもみんなでサポートしていきたいですね！ 愛のチカラを一つにして..

ありがとうございました！\(^-^)/

(2) Inaさん

久しぶりに「朝活かみいち」に参加しました。朝活かみいちの3周年記念となる今回。講師は朝活ネットワーク富山を主催されている永吉隼人さん。

「はじめる力、続ける力」をテーマに700回もの朝活を開催し続けてきた中でのエピソードや 朝活を始められた頃からの歴史について、お話をお聞きました。いつも感じていることですが、朝活@富山は講師の方が素晴らしく、興味のあるテーマであるからはもちろんのこと、とても飾らず自然体で、細やかな気遣いをされる永吉さんだからこそ、永吉さんに会いたくて朝活に参加したくなるんですよね～

そんな永吉さんファン30人の質問責めに、いつものように爽やかに丁寧な答える永吉さんにオーラを感じました。「私の夢は、朝活を100歳まで続けること！」そして、私のお葬式には全国から多くの方が来てくれて、私を偲んでいろんな話をしてくれたら嬉しいです。その様子を娘たちが見て、お父さんは人の役に立つ活動をしていたんだと思ってくれたらいいと思っています

す。」

人と人との交流を大切にされている永吉さんだからこそその言葉でした。永吉さんのあくなき向上心に、感動し元気をいただきました

今回は朝活かみいち主催のTさんにお会い出来ず残念でしたが、記念すべき回に参加出来て良かったです。ありがとうございました。

(3) Mur さん

祝日の朝、いつも通り起床して「朗活かみいち」に初参加しました。今回は、翻活かみいち3周年記念で朝活@富山主催の永吉さんがお話をされました。

朝活@富山を主催した経緯や運営理念、続ける秘訣・コツ、夢など永吉さんの経験や実績に裏打ちされた思いをたくさん聞きました。

永吉さんは「1人でも参加してくれること」、「今日来てくれた人がもう一回来てくれること」が、継続するためのコツと言われていました。

わたしも永吉さんに背中を押してもらってゆるシェア餌食会@富山を主催しはじめたので、これらの言葉は、とても身にしみました、

参加した方が笑顔になり、「また、参加したい」と思ってもらえて、もう一度、参加してくれる。そういう会を継続するために、わたしができることは何かを考えて粛々と続けます。

今日の午後は第22回ゆるシェアお茶会@富山を開催します。今回も参加者の皆様に感謝しつつ、優雅なひと時を楽しめます。

永吉さん、ご一緒してくだった皆様、ありがとうございました！！